

〔19日〕

清元 長生

長唄 楊貴妃

長唄 木賊刈

清元 喜撰

常磐津 松島

林千永

玄宗皇帝 五條珠寶

楊貴妃 藤蔭静枝

花柳昌太郎

喜撰法師 尾上墨雪

尾上紫

西川扇藏

茶汲女祇園お梶

# 素踊りの会

〔20日〕

清元 傀儡師

箏曲 鉢の木

清元 鳥刺

長唄 都風流

清元 名寄せの寿

最明寺入道時頼

佐野源左衛門尉常世

藤間掬穂

西川箕乃助

花柳寿楽

若柳宗樹

坂東勝友

藤間藤太郎

〔地方〕

清元梅寿太夫・清元美治郎／  
杵屋直吉・稀音家祐介／  
常磐津初勢太夫・常磐津八百二／  
山勢松韻 ほか

〔囃子〕

藤舎呂浩連中／福原徹連中（鉢の木）

平成28年3月19日(土)・20日(日)

午後2時開演

〔字幕表示がございます〕

●入場料金（全席指定・障害者の方は2割引）

6,200円／学生 4,300円

19日・20日セット料金 11,300円

※同時購入の場合のみ

●予約開始＝2月11日(木・祝)午前10時～

【電話】国立劇場チケットセンター（午前10時～午後6時）

0570-07-9900

03-3230-3000（一部IP電話等）

【インターネット】

パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>

スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>

●窓口販売開始＝2月12日(金)（チケット売場 午前10時～午後6時）  
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。



国立劇場

小劇場

東京都千代田区幸町四番一号 電話03(3)2657411(代表) <http://www.ntj.jac.go.jp/>

# 素踊りの会

素の美しさー奥深い「踊り」の世界を堪能するー簡素さゆえに体の動きや姿形、間拍子など踊りそのものを味わい、舞踊の真髄を楽しむことができる「素踊り」の会。今年も世代を広く多彩な舞踊家が集います。演目も御祝儀物から歌舞伎舞踊の物、現代の新作など多様に取り揃え、豊潤な踊りの世界へと皆様をいざないます。

19日

幕明きは、大名家の新春の行事を明るく長閑に格調高く描いた清元節の御祝儀物「長生」です。林千永は林流千永派家元で師の林一から受け継いだ古典と共に創作でも評価されています。続いては、玄宗皇帝と最愛の妃の美しくも儂い恋物語を描く「楊貴妃」。五條珠實と藤蔭静枝は共に三代目の家元。確かな技芸と豊かな表現力で独自の舞踊世界を築く二人の共演です。三つ目は、同名の能に取材した素踊りの名作「木賊刈」。老境を唄った曲で、品のよい渋さの中に歌舞伎舞踊の華を感じさせる作品です。花柳昌太郎は味わいのある幅広い技芸を持ち、近年円熟味を増しています。四つ目は、歌舞伎舞踊「六歌仙谷彩」のうち「喜撰」です。喜撰法師に茶汲女が絡む、洒落つ気とおかしみのある曲です。尾上墨雪は創作と古典は伝統の両輪との持論を実践している斯界を代表する男性舞踊家。長女の尾上紫は華と実力を備えた次代をなう一人です。そして掉尾を飾るのは「松島」ー日本三景の一つを題材にした変化に富んだ御祝儀物。重要無形文化財保持者(人間国宝)・西川扇藏の至芸をご堪能ください。

20日

幕明きは、素踊りを代表する人気曲の一つ「傀儡師」です。江戸時代の大道芸人を描いた風俗舞踊で、様々な役の演じ分けが眼目。藤間掬穂は紫藤藤間流を代表する女流舞踊家で、舞台の外、普及にも精力的に取り組んでいます。続いては、執権・北条時頼と下野国の名士・佐野源左衛門尉常世との心温まる交流劇「鉢の木」です。山田流箏曲を舞踊化した珍しい上演で、平成26年に国立能楽堂主催公演で初演されました。西川箕乃助と花柳寿楽は共に「五耀會」としても活躍著しい今が旬の中堅舞踊家です。三つ目は、素踊りの人気曲「鳥刺」です。今回は劇中舞踊として暫間が踊ってみせたという初演を意識しての演出です。若柳宗樹は正派若柳流の重鎮。振付や演出にも定評があります。四つ目は、明治・大正期の東京の四季を組歌式に綴った「都風流」。江戸前の粋と品の良い下町情緒にあふれた昭和の名曲です。坂東勝友は流儀の重鎮で重厚な風格と優れた演技力の持ち主です。そして掉尾を飾るのは「名寄せの寿」ー目出度いものの名称を寄せ集めた清元節の御祝儀物です。藤間藤太郎は藤間流勘右衛門派の重鎮。品格のある華やかな舞台で定評のある斯界を代表する女流舞踊家です。



西川扇藏 尾上紫 尾上墨雪 花柳昌太郎 藤蔭静枝 五條珠實 林千永



藤間藤太郎 坂東勝友 若柳宗樹 花柳寿楽 西川箕乃助 藤間掬穂



藤間藤太郎(前年の舞台から)



西川扇藏(前年の舞台から)

西川箕乃助・花柳寿楽=撮影:篠山紀信

平成28年3月19日(土)・20日(日)午後2時開演 [字幕表示がございます]

●入場料金(全席指定) 6,200円/学生 4,300円 19日・20日セット料金 11,300円 ※同時購入の場合のみ  
※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。 ※車椅子用スペースがございます。ご予約時にお問い合わせください。

●予約開始=2月11日(木・祝)午前10時~ [インターネット]  
[電話] 国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時) パソコン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/>  
0570-07-9900 03-3230-3000 スマートフォン <http://ticket.ntj.jac.go.jp/m>  
(一部IP電話等)

●窓口販売開始=2月12日(金)(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。  
●プレイガイド チケットびあ 0570-02-9999 (PC・携帯) <http://pia.jp/>



国立劇場託児室

この公演は託児室をご利用いただけます。事前のご予約が必要です。(定員になり次第、締切り)  
料金: [0~1歳] 2,000円 [2~12歳] 1,000円 ●ご予約・お問合せ イベント託児・マザーズ  
☎ 0120-788-222 (平日午前10時~12時、午後1時~5時) <http://www.mothers-inc.co.jp/>

〒102-8656 東京都千代田区千代田4番1号  
03-3265-7411 (代表)  
<http://www.ntj.jac.go.jp/>

国立劇場 あぜくら会

入会受付中! >>> チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載!  
お問い合わせはあぜくら事務局 03-3264-0555 平日午前10時~午後5時(土・日・祝日・年末年始7/1休)  
詳しくはあぜくら会HP <http://www.ntj.jac.go.jp/member>